

資料 3 － 3

前回協議会（８月７日開催）以降に「施策と取組」に関して指摘のあった主な事項及び変更内容について

No.	施策 番号	答申案 ページ	指摘内容	変更内容・変更しない場合は理由	担当課
1	1	10	国・都の表記に倣い、「教員の長時間労働が軽減」を「教員の長時間労働が改善」とすべき。26ページも同様。	ご指摘のとおり修正しました。	指導室
2	1	10	体系図３－１「 <u>教員</u> の指導力向上」を「 <u>教員等</u> の指導力向上」とすること検討すべき。	指導力の向上については、教員を対象としたものであると考え、現行のとおり「教員の指導力向上」としています。	指導室
3	1	11	下から２段落目について、全国学力・学習状況調査の調査内容の文言と整合させ、「実生活に活用できる知識・技能等の習得を図ることが課題」とすべき。	「小学校、中学校ともに基礎的・基本的な知識・技能等の一層の習得を図ることが課題」に修正しました。	指導室
4	1	11	１１ページ「学力の現状」、１５ページに「体力の現状」、１６ページに「いじめの現状」を挿入することを検討すべき。	これらのページに、「■学力の現状」などの見出しを加えます。	指導室
5	1	14	グラフの校種・教科名及びA～Dの文字を大きくすべき。	ご指摘のとおり修正しました。	教育総務課
6	1	14	「※ 各層は、調査者を正答数の…」の「調査者」を「受検者」とすべき。	ご指摘のとおり修正しました。	指導室
7	1	16	「 <u>教員</u> の鋭敏な感覚により」は「 <u>教職員</u> の鋭敏な感覚により」とすべき。	「 <u>教職員</u> の鋭敏な感覚により」に修正しました。	指導室
8	1	17	主語が「学校」なので「校内体制の充実」で良いような気もするが、「および外部機関との連携」を入れても良いのではないか。	ご指摘を踏まえ、「…いじめの未然防止の取組を徹底するとともに、いじめ防止対策推進法に基づいて、認知したいじめの全てに対して早期かつ確実に対応し、重大事態に至ることのないよう関係機関等と連携しながら指導体制を充実することが必要です。また、いじめが解消されたと判断された場合でも、丁寧な見守りを継続し、再発の防止を図らなければなりません。」に修正しました。	指導室
9	1	17	「…丁寧な見守りを行い、再発の…」を「…丁寧な見守りを継続し再発の…」とすることを検討すべき。		指導室
10	1	17	この文は、未然防止、重大事態に至らせない体制づくり、解消後のフォローについて述べられているが、「早期発見・早期対応」が後の方にも出てきて分かりにくくなっている。整理したらどうか。		指導室
11	1	17	表の出典について、文部科学省の調査結果に府中市のデータが記載されているか。	ご指摘いただきましたとおり、文部科学省の調査に基づき府中市教育委員会が作成していますので、「出典：「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査（文部科学省）」に基づく府中市教育委員会調べ」に修正しました。	指導室
12	1	17	「２ 特別支援教育の充実」の３行目「通級による指導」を「通級指導学級」とすることを検討すべき。	ご指摘のとおり修正しました。併せて、１８ページも同様に修正しました。	指導室
13	1	18	表の説明欄「通常学級」は、「通常の学級」と表記すべき。	通級による指導欄の２箇所をご指摘のとおり修正しました。	指導室

No.	施策 番号	答申案 ページ	指摘内容	変更内容・変更しない場合は理由	担当課
14	1	18	表のグラフと凡例の順を揃えた方がわかりやすい。	ご指摘を踏まえ、参考資料のグラフを整理しました。	教育総務課
15	1	18	参考資料のグラフを小学校・中学校別にできないか。	参考資料のグラフについては、特別支援学級、特別支援教室、ことばときこえの教室ごとの在籍数の推移が一体で分かることから、現行のままとさせていただきます。	指導室
16	1	19	「また、中学校においては、部活動地域連携・地域展開を進めていく必要があります。」は「また」でつながるか。 「また～」「さらに～」の段落の述語は「図っています。」「取り組んでいます。」という現状についての記述だが、中学校の部活動だけは「必要があります。」となっている。 次の段落の働き方改革にも「進めています」との現状についての記述はあるが、その後に「必要があります。」となっていることなどから、「また、中学校においては、部活動地域連携・地域展開を進めていく必要があります。」の一文は、「依然として～」の段落の最後にした方が、この文章全体の構成としても整理できるのではないか。	お示しいたきました案文のとおり、「また、中学校においては、部活動地域連携・地域展開を進めていく必要があります。」を文末に移しました。	指導室
17	1	20	「1 学習指導等の充実」の6行目の「深い学びの実現」という表現の検討。ICTには知識や技能の定着、思考力・判断力・表現力の育成などにも有効であり、捉え方が狭くないか。また、「深い学び」とはどのような学びか、市民は理解できるか。	ご指摘を踏まえ、「学習指導の一層の充実を目指します」という表現に修正しました。	指導室
18	1	20	「■ 個別最適な学びと協働的な学びの充実」の8行目について、「互いの考えの比較や、適切な情報収集・選択する活動を通して、協働的な学び」とするのはどうか。	「… <u>他者との意見交換などを通して自らの考えを深めていく</u> 協働的な学び…」に修正しました。	指導室
19	1	20	「■ 個別最適な学びと協働的な学びの充実」の5行目について、「生徒一人一人の基礎的・基本的な知識・技能の定着」を「生徒一人一人の基礎的・基本的な知識・技能の習得」とすべき。 (以前は『知識・技能の定着』という文言が一般的であったが学習指導要領、都教育庁主要事務事業においても『習得』としている。同ページの下から3行目の文言と整合させる。)	「…これらの調査の結果を基に、 <u>児童・生徒一人一人の基礎的・基本的な知識・技能の定着と伸長に向けた授業改善</u> を全ての市立小・中学校において進めます。」との表現に変更しました。 また、「定着」と「習得」の表記について整理しました。	指導室

No.	施策 番号	答申案 ページ	指摘内容	変更内容・変更しない場合は理由	担当課
20	1	20	「■ 個別最適な学びと協働的な学びの充実」について、1-1が「知識・技能の定着、思考力・判断力・表現力等の伸長に向けた取組の推進」に変更されたので、「児童・生徒一人一人の基礎的・基本的な知識・技能の定着と伸長に向けた授業改善」も修正する必要があるのではないか。とはいえ、同じ言葉を繰り返すのはくどくなってしまうので、シンプルな記述にした方が良いのではないか。	「…これらの調査の結果を基に、 <u>児童・生徒一人一人の基礎的・基本的な知識・技能の定着と伸長に向けた授業改善</u> を全ての市立小・中学校において進めます。」に修正しました。	指導室
21	1	20	「■ 個別最適な学びと協働的な学びの充実」について、協働的な学びの捉え方や表現はこれで適切か。	「…他者との意見交換などを通して自らの考えを深めていく協働的な学び…」に修正しました。	指導室
22	1	21	「■ 英語教育の充実」の３段落目について、一文が長く、文の構造が複雑でわかりにくい。	「さらに、 <u>年間３回行われている外国語教育担当者連絡会において、ＡＬＴの活用や体験活動における指導の工夫・改善につながる協議を行うなど、教員の指導力の向上を図ります。</u> 」に修正しました。	指導室
23	1	22	「■ 道徳教育の推進」の２段落目、「また、道徳授業地区公開講座等の…」について、「通じて」「通して」が続き、文がわかりにくい。	お示しいただきました「… <u>「郷土府中に根ざした道徳資料集」をはじめ、児童・生徒にとってなじみ深い題材を通して…</u> 」に修正しました。	指導室
24	1	22	「■ 環境保全に対する意識を育む取組の推進」の２段落目について、「他者と <u>協力</u> して」を「他者と <u>協働</u> して」とすることを検討	ご指摘のとおり修正しました。	指導室
25	1	23	「■ 健康・安全教育の推進」 ① ２段落目について、「熱中症予防要配慮期間」を継続するのであれば、標記の検討が必要。 ② ３段落目についても表現を検討し、わかりやすい文にしたらどうか。	①「令和７年度以降、毎年６月から９月までを『熱中症予防要配慮期間』と <u>することを定めました。</u> 」に修正しました。 ②「年１回の「学校防災の日」をはじめ、学校での様々な教育活動を通して、地震や風水害、落雷等の災害安全を意識した教育活動を行い、危険を予測し回避する能力と、他者や社会の安全に貢献できる資質や能力を育てます。さらに、不審者の侵入など実際の場面を想定した訓練を計画的に実施して、学校における安全対策の徹底を図ります。」に修正しました。	指導室
26	1	23	「■ 健康・安全教育の推進」の３段落目「児童・生徒の安全を守るため、不審者の侵入など実際の」を「児童・生徒の安全を守るため、 <u>教職員等を対象に</u> 不審者の侵入など実際の」とすることを検討すべき。	「不審者の侵入など実際の場面を想定した訓練」は、児童・生徒も訓練に参加するため、対象者を限定しない表記としました。	指導室

No.	施策 番号	答申案 ページ	指摘内容	変更内容・変更しない場合は理由	担当課
27	1	23	「■ 小・中連携教育の推進」について、「「生きる力」を身に付けさせ」は、「「生きる力」を育成し」とすべき。（他ページの表記と整合させる、学習指導要領、都の資料等には「生きる力」をはぐくみという文言はあるが「身に付ける」と組み合わせる例はない）	「各中学校区において、小・中学校の連携を通して確かな学びと育ちを実現させるため」に修正しました。	指導室
28	1	24	「■ 小・中連携教育の推進」について、一文が長くわかりづらいので検討が必要。	「各中学校区において、小・中学校の連携を通して確かな学びと育ちを実現させるため」に修正しました。	指導室
29	1	24	「■ 幼保小連携の推進」の4行目について、「実施したり、園児と児童の交流や教員間の交流を推進したり」と「たり」が重複しているので検討が必要。	他の記載箇所と整合を図るため、現行の記載としました。	指導室
30	1	24	「■ 幼保小連携の推進」の4行目について、「実施したり、園児と児童の交流や教員間の交流を推進したりするなど、幼稚園…」を「実施したり、園児と児童の交流や教員間の交流を推進するなど、幼稚園…」とすることを検討すべき。	他の記載箇所と整合を図るため、現行の記載としました。	指導室
31	1	24	「■ ふるさと学習の推進」について、一文が長くわかりづらいので検討が必要。	「…を活用し、府中の自然や文化、先人の苦労や偉業について学びます。また、府中の人々との触れ合いを通じて…」と二文にしました。	指導室
32	1	24	「■ 教育資源を生かした教育活動の充実」について、「小・中学校9年間を通した宿泊体験学習の充実」という表現があるが、9年間毎年宿泊体験学習を行うようにも読める。	「 <u>小学校及び中学校での宿泊体験学習の充実</u> 」に修正しました。	学務保健課
33	1	24	「■ 教育資源を生かした教育活動の充実」について、市内の都立高等学校との連携について触れているが、私立校との連携はないのか。	市教委と私立学校との連携については、限定的であるため、「等」に含むものとし、現行の記載としました。	指導室
34	1	25	「2 特別支援教室の充実」の3行目に、「教室環境の改善を図る」とあるが、一人1台端末は「教室環境」ではなく、「指導方法等」ではないか。	ご指摘のとおり修正しました。	指導室
35	1	25	「2 特別支援教育の充実」の3行目「教室環境」を「教育環境」とすることを検討すべき。	「 <u>教室環境</u> 」を「 <u>指導方法等</u> 」に修正しました。	指導室
36	1	25	「■ 学習環境の整備」について、修飾語が多くわかりにくい。	「ユニバーサルデザインや合理的配慮の視点に立ち、全ての児童・生徒にとって、分かりやすい授業、過ごしやすい教室の整備、活動しやすい学級風土づくりを促進します。また、デジタル教材の活用のほか、医療的ケアも含めた人的支援を行うなど、障害の程度や心身の状況に応じた合理的配慮を提供し、児童・生徒一人一人の状況に応じた学習環境の改善・整備を進めます。」に修正しました。	指導室

No.	施策 番号	答申案 ページ	指摘内容	変更内容・変更しない場合は理由	担当課
37	1	25	「 ■ 校内支援体制の充実」の３段落目「関係機関、地域、家庭と」を「関係機関及び地域、家庭と」とすることを検討すべき。	ご指摘のとおり修正しました。	指導室
38	1	26	「２－２ 交流・共同学習の実施」について、一文が長く、また前半の主語は「生徒」、後半の主語は「学校」であるため、二文に分けたらどうか。	「通常の学級の児童・生徒と特別支援学級の児童・生徒による交流・共同学習を通して、互いの経験を深め、社会性を養い、豊かな人間性を育みます。また、多様性や互いの良さを尊重し合う大切さを学ぶため、交流及び共同学習を年間指導計画等に位置付けて、計画的に実施します。」に修正しました。	指導室
39	1	27	「３－２ 教員の働き方改革の推進」について、「長時間労働者」を「長時間勤務者」とすることを検討すべき。	ご指摘のとおり修正しました。	指導室
40	1	27	「３－４ いじめ防止対策の徹底（学校における取組）」の２段落目で「また」が重複している。	「また、全ての職員が…対応します。 <u>さらに</u> 、スクールカウンセラーや…」に修正しました。	指導室
41	1	29	「５ 地域・家庭・関係機関等との連携」において、２９ページから３０ページにかけて「つなげます」という述語が適切であるか検討が必要。	「…学習資源や学習機会等を創出します。」「…府中版コミュニティ・スクールの充実に向けた取組を推進します。」に修正しました。	指導室
42	1	29	①「４ 成果指標」について、各指標の掲載ページを記載することを検討すべき。 ②「…正答数分布の状況」を小６・国語Ａ層-3.1、小６・算数Ａ層-4.6とすることを検討すべき。 ③目標値を「減少を目指す」から「各教科上昇を目指す」とすることを検討すべき。	①他の成果指標と整合させ、現行の記載とさせていただきました。 ②下位層に分類される割合を指標として定めるため、Ａ層は記載しません。 ③「 <u>下位層の減少を目指す</u> 」に修正しました。	指導室 教育総務課
43	1	30	２段落目「…家庭環境も重要となることから」を「…家庭環境も <u>重要である</u> ことから」とすることを検討すべき。	ご指摘のとおり修正しました。	指導室
44	1	30	「６ ICT機器の活用」について、「利活用」とすることを検討すべき。	総合計画の文言と整合をとっているため、「ICT機器の活用」のままとしています。なお、本ページ以降においても、「ICT機器の利活用」とすべきご指摘がありましたが、同様の理由により「活用」のままとしています。	教育総務課
45	1	30	「６ ICT機器の活用」の３段落目「学習を進められ、自己の理解度をすぐに確認」について、「学習を進め、自己の理解度をすぐに確認することを通して」としたらどうか。	「学習を進め、 <u>自己の理解度をすぐに確認することを通して</u> 」に修正しました。	指導室
46	1	30	「６ ICT機器の活用」の３段落目の「自己」は児童・生徒のことなので、児童・生徒の立場で書いている。そうすると「個に応じた指導」ではなく、「個別最適の学び」にしないと、中教審で使用されている「個に応じた指導」「個別最適の学び」と意味が変わってしまう。	ご指摘のとおり修正しました。	指導室
47	2	31	「１ 目指す姿」について「●心理面や社会・環境面で課題を抱える児童・生徒も、必要な支援を受け、児童・生徒が安心して <u>生活を過ごしています</u> 。」を「…安心して <u>生活</u> しています。」とすることを検討すべき。	ご指摘のとおり修正しました。	指導室 教育総務課

No.	施策 番号	答申案 ページ	指摘内容	変更内容・変更しない場合は理由	担当課
48	3	32	①参考のグラフについて、令和６年度の数値を入れることを検討すべき。 ②文部科学省の調査結果に府中市のデータが記載されているか。	①参考のグラフについては、令和６年度の数値を記載します。なお、本文中で保留としていた数値については、令和５年度分を記載します。 ②次のとおり修正しました。 出典：「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査（文部科学省）」に基づく府中市教育委員会調べ	指導室
49	3	33	「２ 学びを確保するための経済的支援」の２段落目「…今後も、急激に収入が減少した方に対する支援が必要です。」を「…急激に収入が減少した家庭の支援が必要です。」（または「保護者」）とすることを検討 ※３５ページの「２－１就学援助の実施」も同じ	ご指摘のとおり修正しました。	学務保健課
50	2	36	４行目に「試行的」とあるが、令和１１年度まで試行するのか。	現時点では、令和７年度から令和９年度まで試行的に実施することが決まっていますが、令和１０年度以降の実施は未定のため、「試行的」としています。	教育総務課
51	3	36	「２－２ 奨学金制度等の実施」の２段落目「また、留学を通じて海外の文化を学び、グローバル社会…」を「また、留学を通じて海外の科学・文化・制度等を学び、グローバル社会…」とすることを検討	ご指摘を踏まえ、「…海外の文化等を学び…」に修正しました。	教育総務課
52	2	37	指摘事項No.27の指摘について、問題行動調査との整合は図られており変更なしとしているが、原典の相談状況の表では、「学級担任に相談」、「スクールカウンセラー等の相談員に相談」という表現になっている。一方、相談・指導等を受けた学校内外の機関等、という表では、「相談・指導等を受けていた」という表現になっている。そもそもこの表がややこしいが、この答申案にある表が児童生徒の相談状況なのでしたら、単に「相談した」などの方が読み手には分かりやすいのではないか。	「相談等を受けた者」から「相談等を行った者」と修正しました。	指導室
53	3	43	「２－２ 短期間で実施する大規模改修」の２行目に「全小・中学校の校舎のトイレについて…洋式化するとともに…」とあるが、この表現では、全ての小学校・中学校には洋式化されたトイレがある、との意味に受け止められかねない。	ご指摘を踏まえ、「全小・中学校の校舎の全てのトイレ」に修正しました。	学校施設課
54	3	44	「３ 教育財産の管理と活用」について、「教育環境の充実に資するよう、教材等の…」を「教育財産の充実に資するよう、教材・備品等の…」とすることを検討すべき。	ご指摘のとおり修正しました。	指導室
55	3	44	「３－１ 教材等の整備」について、「…小・中学校の教材等を常に良好な状態で管理し、」を「…小・中学校の教材・備品等を…」とすることを検討すべき。	ご指摘のとおり修正しました。	指導室

No.	施策 番号	答申案 ページ	指摘内容	変更内容・変更しない場合は理由	担当課
56	3	46	「4 成果指標」の「校内全てのトイレを洋式化した学校の割合」と「校内全ての照明器具をLED化した学校の割合」について、「全小・中学校の校舎の」としていながら、「87.9校（29校）」を目標とするのは、整合性がないのではないか。数字ではなく「全校」とする方法もあるのではないか。	次期改築実施校の五小、九小、七小及び武蔵台小を除くこととしております。 （令和11年度末までに改築事業が完了しないため）なお、総合計画の指標との整合を図るため、割合（パーセント）での表記を採用し、実数としております。	学校施設課
57	3	46	「6 ICT機器の活用」について、修飾語が多く、わかりづらい。	「 <u>デジタルの教材</u> を全校で統一して導入することで…を活用することで、学習意欲の <u>向上</u> や知識の習得につなげます。」に修正しました。	指導室
58	3	46	「4 成果指標」について、「校内全てのトイレを…」 「校内全ての照明器具を…」の目標値をなぜ「100％」にしないのか。	次期改築実施校の五小、九小、七小及び武蔵台小を除くこととしております。 （令和11年度末までに改築事業が完了しないため）	学校施設課
59		別紙	体系図の「施策推進の視点」について、「…多様な学びの場…」の「多」と「様」の間が改行されている。	ご指摘のとおり修正しました。	教育総務課